

中学歴史プリント（過去問類似）

弥生時代

名前

得点

/7

問1 弥生時代に中国や朝鮮半島から伝わった鉄の利用について、当時の社会に与えた影響を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 奈良公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---------------------------------------|--|---|
| 1. 木製農具の刃先に装着することで土地を耕す効率が向上し、農業生産力が高まった。 | 2. 土偶の表面を細かく削り出すための彫刻用具として、全国で広く普及した。 | 3. ナウマンゾウなどの大型の獣を捕らえるための、強力な打製石器の材料となった。 | 4. 須恵器と呼ばれる硬い土器を焼くために、窯の温度を上げる燃料として利用された。 |
|---|---------------------------------------|--|---|

問2 弥生時代の文化を象徴する遺物である「銅鐸」について、その使用目的や出土傾向を正しく説明しているものはどれか。（2024年 京都公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 豊作を祈るための祭りの道具として用いられ、滋賀県や和歌山県を含む近畿地方で多くの出土が確認されている。 | 2. 実際の戦いや狩猟で使用するための実戦的な武器として、東日本を中心に広く普及した。 | 3. 縄文時代から続く伝統的な風習において、死者を埋葬する際に手足に装着する装身具として使われた。 | 4. 最新の農耕技術を伝えるための工具として、兵庫県や島根県などの沿岸部のみで限定的に使用された。 |
|--|---|---|---|

問3 弥生時代の稲作の普及に伴って変化した人々の生活や道具について述べたものとして、正しいものはどれか。（2023年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 収穫した稲を湿気やネズミから守るために高床倉庫が造られ、穂首を刈り取るための石包丁などが使われた。 | 2. 人々は獲物を求めて移動生活を続け、土器は表面に縄目の文様がある厚手で大まかな作りのものが主流となった。 | 3. 稲作を管理するために、強力な権力を持つ支配者が各地に巨大な前方後円墳を築かせた。 | 4. 金属器はまだ伝わっていなかったため、すべて木製の農具と黒曜石の打製石器のみで耕作が行われた。 |
|--|--|---|---|

問4 「魏志倭人伝」に記されている、3世紀頃の日本（倭）の社会や政治の様子に関する説明として、当時の状況を正しく述べているものを選びなさい。（2025年 長野公立入試 類似）

- | | | | |
|--|------------------------------------|---|-------------------------------------|
| 1. 大人（たいじん）と下戸（げこ）という身分の差があり、租税を納める仕組みがあった | 2. 仏教が伝来した直後であり、各地で巨大な寺院の建設が始まっていた | 3. 律令制度が導入され、戸籍に基づいて全ての人々に口分田が割り当てられていた | 4. 武士団が結成され、各地の荘園を管理するために地頭が派遣されていた |
|--|------------------------------------|---|-------------------------------------|

問5 弥生時代に造られた、掘立柱によって床を高い位置に設けた建築物の特徴と目的について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 収穫した稲を貯蔵するために造られ、湿気を防ぎ、ネズミなどの害獣の侵入を防ぐ工夫が施された。 | 2. 地面を円形や方形に掘り下げ、その上に屋根をかけた人々の住居として、防寒性を高める工夫がなされた。 | 3. 大陸から伝わった仏教の儀式を行うための施設として、屋根に瓦をふき、床に石を敷き詰めて造られた。 | 4. 貴族が政治や生活を行うための住居として、池を中心とした広い庭園に面して複数の建物が廊下で結ばれた。 |
|--|---|--|--|

問6 江戸時代に志賀島で発見された「漢委奴国王」と刻まれた金印や、3世紀の歴史書に記された卑弥呼が「親魏倭王」の称号を授かったという記述は、当時の日本と中国のどのような関係を示していますか。（2021年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 中国の皇帝に臣下として礼を尽くすことで、自らの支配権の正統性を認めてもらう関係 | 2. 日本が中国の王朝に対して軍事的な圧力をかけ、金印や称号を無理やり奪い取った関係 | 3. 中国の皇帝が日本の優れた統治体制に学び、日本の王に中国の政治顧問を依頼した関係 | 4. 日本と中国が対等な立場での自由貿易を約束し、称号の交換を経済的な儀礼とした関係 |
|--|--|--|--|

問7 朝鮮半島から稲作が伝わった弥生時代の生活様式について述べた文章のうち、収穫した稲の保管方法に関する説明として正しいものはどれですか。（2023年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
| 1. 地面を掘り下げて床を作った竪穴住居の中に保管した。 | 2. 湿気を防ぎネズミなどの害を避けるために作られた高床倉庫に納めた。 | 3. 大きな石を組み合わせて作った石舞台古墳の中に保管した。 | 4. 獲った獲物を燻製にするために、洞窟の奥深くに納めた。 |
|------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|

問1 江戸時代に志賀島で発見された「漢委奴国王」と刻まれた金印や、3世紀の歴史書に記された卑弥呼が「親魏倭王」の称号を授かったという記述は、当時の日本と中国のどのような関係を示していますか。 （2021年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 中国の皇帝に臣下として礼を尽くすことで、自らの支配権の正統性を認めてもらう関係 | 2. 日本が中国の王朝に対して軍事的な圧力をかけ、金印や称号を無理やり奪い取った関係 | 3. 中国の皇帝が日本の優れた統治体制に学び、日本の王に中国の政治顧問を依頼した関係 | 4. 日本と中国が対等な立場での自由貿易を約束し、称号の交換を経済的な儀礼とした関係 |
|--|--|--|--|

問2 弥生時代に大陸から稲作が伝わると、収穫のための道具として磨製石器の一種が広く使われるようになりました。中央に2つの小さな穴が開いた半月形の形状をしており、稲の穂先のみを摘み取るために使用されたこの道具の名称を選びなさい。 （2024年 秋田県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|-------|---------|--------|
| 1. 石包丁 | 2. 鉄鎌 | 3. 磨製石斧 | 4. 尖頭器 |
|--------|-------|---------|--------|

問3 弥生時代の社会の変化について述べた文として、当時の集落のあり方や道具の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 （2024年 沖縄公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 集落の周りに堀や柵を巡らせ、薄くて硬い土器や鉄器・青銅器などの金属器を使用した。 | 2. 縄目の文様がある厚手で黒褐色の土器を使用し、主に狩りや採集を行って生活した。 | 3. 仏教の伝来とともに巨大な前方後円墳が造られ、集落の形が大きく変化した。 | 4. 竪穴住居が並ぶ大規模な集落が形成されたが、外敵を防ぐための堀などは作られなかった。 |
|---|---|--|--|

問4 弥生時代に作られた青銅器のうち、釣鐘のような形をしており、表面に流水などの幾何学模様が施されている祭祀の道具を何というか。 （2026年 新潟公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 1. 銅鐸 | 2. 銅鏡 | 3. 銅剣 | 4. 石包丁 |
|-------|-------|-------|--------|

問5 弥生時代に大陸から日本列島へ伝わった金属器の特色について、銅鐸の性質をふまえて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 （2022年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 青銅器は、鉄器に比べて祭礼や儀式に用いられる傾向が強く、銅鐸もその一種であった | 2. 青銅器は、鉄器よりも硬く鋭いため、主に開墾用の農具や実戦用の武器として普及した | 3. 銅鐸に代表される青銅器は、古墳時代になってから初めて製作され、巨大な墓に副葬された | 4. 銅鐸は文字を記録するための道具として開発され、当時の律令制度を庶民に伝えるために使われた |
|--|--|--|---|

問6 鳥取県の青谷上寺地遺跡などの出土品をまとめた資料では、木製品や骨角器とともに、石器、金属器、そしてこの時代の特徴的な土器が並んで示されています。これらの道具が併用されていた弥生時代の土器に見られる、縄文土器と比較した際の外見上の特徴として、最も適切なものはどれか。 （2016年 鳥取公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 表面に細目の文様がつけられ、全体的に薄手で実用的である | 2. 表面に縄目のような力強い文様がつけられ、全体的に厚手である | 3. 青灰色をしており、非常に硬く焼かれた朝鮮半島由来の技術で作られている | 4. 仏教の儀式に用いるために、表面に金色の装飾や仏像が描かれている |
|--------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|

問7 当時の日本（倭）では多くの小国が分立して争いが続いていたことが中国の歴史書に記されています。このような状況下で、邪馬台国の卑弥呼が魏に使節を送り、皇帝との外交関係を築いた主な目的は何ですか。 （2019年 広島公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 魏の皇帝から倭王としての国際的な承認を得ることで、国内の他勢力に対して優位に立ち、支配を安定させるため | 2. 大陸で広く信仰されていた仏教を日本に導入することで、宗教の力によって国内の戦乱を鎮めるため | 3. 魏が定めていた律令などの法律や官僚制度を取り入れ、天皇を中心とする中央集権国家の仕組みを整えるため | 4. 魏の進んだ鉄器製造技術を独占することで軍力を高め、武力によって一気に日本列島を統一するため |
|--|--|--|--|

問8 福岡県の志賀島で発見された、金で作られた「漢委奴国王」の印（金印）が示している歴史的事実として適切なものを選んでください。 （2021年 神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---------------------------------------|--|
| 1. 倭の奴国の王が中国の漢（後漢）へ使いを送り、皇帝から王の地位を認められた。 | 2. 邪馬台国の女王である卑弥呼が、魏の皇帝から親魏倭王の称号と銅鏡を授けられた。 | 3. 聖徳太子が小野妹子を隋に派遣し、中国と対等な外交関係を築こうとした。 | 4. 日本が中国の進んだ制度を取り入れるために、多くの留学生を伴う遣唐使を派遣した。 |
|--|---|---------------------------------------|--|

問1 弥生時代に大陸から稲作の技術とともに伝わった金属器のうち、銅とスズの合金で作られ、主に豊作を祈るなどの祭祀（祭り）の儀式に用いられた道具の総称を何というか。（2022年 島根公立入試 類似）

1. 青銅器 2. 鉄器 3. 土器 4. 打製石器

問2 弥生時代に大陸から稲作が伝来して定住生活が広まると、集落（ムラ）の間で大規模な争いが発生するようになりました。縄文時代の狩猟・採集中心の生活ではあまり見られなかったこのような対立が、弥生時代に激化した主な理由として適切なものはどれですか。（2024年 北海道公立入試 類似）

1. 水田を耕作するための土地や、農業に欠かせない水の利権を確保しようとしたため 2. 獲物を追って移動する範囲を広げる中で、獲物の所有権をめぐる対立したため 3. 気候の寒冷化によって木の実などの食料が激減し、採集場所を奪い合ったため 4. 大陸から伝来した仏教の布教をめぐり、信仰の違いから衝突が起きたため

問3 3世紀の倭（日本）において、邪馬台国の女王である卑弥呼が中国の魏へ使節を送った際、皇帝から授けられたとされる称号と、その証として贈られたものの組み合わせとして適切なものはどれですか。（2019年 広島公立入試 類似）

1. 親魏倭王の称号と、金印や百枚の銅鏡 2. 漢委奴国王の称号と、金印 3. 倭王の称号と、仏教の経典や寺院の設計図 4. 大王の称号と、鉄製の武器や農具

問4 弥生時代に製作された青銅器のうち、釣鐘のような形をしており、表面には当時の生活の様子や動物の文様が刻まれている「銅鐸（どうたく）」は、主にどのような目的で用いられたと考えられていますか。（2022年 群馬県公立入試 類似）

1. 作物の豊かな実りを祈るなどの祭りの道具として用いられた 2. 集落間の戦いにおいて、敵を攻撃したり威嚇したりする武器として用いられた 3. 収穫した穀物を煮炊きしたり、保存したりするための調理器具として用いられた 4. 衣服を織るための繊維を整えたり、糸を紡いだりするための機織り用の道具として用いられた

問5 稲作が朝鮮半島から伝わり、人々の生活が変化した時代に使用された道具の説明として、最も適切なものはどれですか。（2018年 北海道公立入試 類似）

1. 豊作を祈る祭りなどのために、青銅器である銅鐸が使われた 2. 魔除けや食物の豊かさを祈り、土製の人形である土偶が作られた 3. 権力者の墓の周囲に並べるために、埴輪が作られた 4. 日本独自の貨幣として、富本銭が発行された

問6 「魏志倭人伝」に記されている、3世紀頃の日本（倭）の社会や政治の様子に関する説明として、当時の状況を正しく述べているものを選びなさい。（2025年 長野公立入試 類似）

1. 大人（たいじん）と下戸（げこ）という身分の差があり、租税を納める仕組みがあった 2. 仏教が伝来した直後であり、各地で巨大な寺院の建設が始まっていた 3. 律令制度が導入され、戸籍に基づいて全ての人々に口分田が割り当てられていた 4. 武士団が結成され、各地の荘園を管理するために地頭が派遣されていた

問7 大陸から伝わった稲作が日本各地に広まったことは、当時の社会のあり方に大きな変化をもたらしました。収穫物の貯蔵という観点から、稲作の普及が社会に与えた影響として最も適切な説明を選びなさい。（2023年 神奈川県公立入試 類似）

1. 収穫したコメを富として蓄えることが可能になったため、蓄えの多寡による貧富の差や身分の違いが生まれた。 2. 食料を保存する必要がなくなったため、人々は定住をやめて獲物を追いかける移動生活へと戻った。 3. 収穫物を平等に分配する仕組みが完成したため、ムラ同士の争いは完全になくなり平和な社会が実現した。 4. 収穫した稲を加工するために、鉄器よりも先に漢字が伝来し、役所による管理体制が全国で確立した。

問8 弥生時代に環濠集落が形成されるようになった直接的な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 沖縄公立入試 類似）

1. 稲作が始まり、土地や水の利権、蓄えられた食料をめぐる集落同士の争いが激しくなったため。 2. 気候の寒冷化により、家畜を野生動物の襲来から守るための囲いが必要になったため。 3. 大陸から仏教が伝わり、寺院を中心とした新しい町づくりが推奨されたため。 4. 大規模な土木技術が導入され、洪水などの自然災害から住居を守ることが目的となったため。

問1 5世紀、倭の五王が中国の南朝である「宋」へたびたび使者を送った目的として、当時の東アジア情勢を踏まえた説明として最も適切なものはどれか。（2016年 岐阜公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 朝鮮半島における軍事的な指揮権や外交的な立場を、中国の皇帝に公認してもらうため。 | 2. 遣隋使の派遣に先立ち、中国の進んだ律令制度や仏教を日本に導入する許可を得るため。 | 3. 邪馬台国内での争いを鎮めるために、中国の強力な軍隊を日本国内へ招き入れるため。 | 4. 福岡県の志賀島で発見された「漢委奴国王」の金印を、宋の皇帝に返還するため。 |
|---|---|--|--|

問2 邪馬台国の女王である卑弥呼は、239年に中国の魏へ使節を送り、皇帝から「親魏倭王」の称号や金印、銅鏡などを授かりました。卑弥呼がこのように中国の王朝と外交関係を結んだ主な政治的背景として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--------------------------------------|
| 1. 魏の皇帝の権威を利用することで、対立していた狗奴国などに対して自国の優位性を示すため | 2. 魏で施行されていた律令制度を学び、日本で最初の本格的な法治国家を建設するため | 3. 朝鮮半島南部にある任那の日本府を維持するために、魏へ軍事支援を要請するため | 4. 魏から金銀などの貴金属を輸入し、国内で独自貨幣の発行を開始するため |
|---|---|--|--------------------------------------|

問3 日本の「奴国」が中国の後漢から金印を授かった紀元1世紀前後の、日本と世界の情勢について述べた文として、背景や関連性が正しいものはどれですか。（2019年 神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 奴国の王は、中国の皇帝との外交関係を築くことで自国の地位を高めようとし、同じ頃の世界ではローマ帝国の繁栄とともにキリスト教が成立し始めていた。 | 2. 奴国の王は、インダス文明との交易を有利に進めるために後漢へ使者を送り、同時期に中国では仏教が日本へ伝来した。 | 3. 奴国の王は、イスラム教の影響を受けた後漢の制度を取り入れるために金印を求め、パレスチナでは十字軍の遠征が始まっていた。 | 4. 奴国の王は、織田信長が行った楽市・楽座のような自由貿易を求めて後漢と交渉し、同時期のヨーロッパでは大航海時代が幕を開けていた。 |
|--|---|--|--|

問4 弥生時代に大陸から日本列島へ伝わった金属器の特色について、銅鐸の性質をふまえて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2022年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 青銅器は、鉄器に比べて祭礼や儀式に用いられる傾向が強く、銅鐸もその一種であった | 2. 青銅器は、鉄器よりも硬く鋭いため、主に開墾用の農具や実戦用の武器として普及した | 3. 銅鐸に代表される青銅器は、古墳時代になってから初めて製作され、巨大な墓に副葬された | 4. 銅鐸は文字を記録するための道具として開発され、当時の律令制度を庶民に伝えるために使われた |
|--|--|--|---|

問5 弥生時代に使用された土器の一般的な特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれか。（2026年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|--|
| 1. 表面に縄目の文様が全体に施されており、厚手で黒褐色をしている。 | 2. 赤褐色で文様やかざりが少なく、薄くて硬い性質を持っている。 | 3. 呪術的な目的から、表面に激しい隆起や複雑な装飾が施されている。 | 4. ろくろを使用せずに低温で焼かれたため、形が歪んでおり非常に厚くて脆い。 |
|------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|--|

問6 弥生時代に大陸から伝わった技術や文化が、当時の社会に与えた影響を説明した文として、最も適切なものはどれですか。

（2022年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 稲作の普及により食料の蓄えが可能になり、貧富の差や集団をまとめる王が現れた。 | 2. 青銅器が実用的な農具として普及したことで、開墾が進み全国的な統一国家が誕生した。 | 3. 狩猟や採集がより効率的になり、人々は移動を繰り返しながら竪穴住居に住んだ。 | 4. 巨大な前方後円墳を築くための高い土木技術が伝わり、各地に大規模な古墳が作られた。 |
|---|---|--|---|

問7 弥生時代の社会状況を示す事例として、香川県にある紫雲出山遺跡のように、瀬戸内海を一望できる高い山の上に作られた「高地性集落」があります。卑弥呼が邪馬台国を治めていた時期を含め、このような特殊な場所に集落が作られた理由として、当時の社会背景を説明したものを選びなさい。（2021年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 大陸から伝来した仏教を修行するための山岳寺院を建てる必要があったため。 | 2. 稲作が普及する中で、土地や水をめぐる集落間の争いが激化し、防衛や監視に有利だったため。 | 3. 遣隋使や遣唐使として派遣される人々を、高い場所から見送る儀式を行うため。 | 4. 白村江の戦いで敗れた後、唐や新羅の侵攻に備えて防衛拠点としての城を築いたため。 |
|--|--|---|--|

問8 福岡県の志賀島で発見された金印には、正方形の印面に「漢委奴国王」の五文字が刻まれており、つまみの部分は蛇を模した形状（蛇鈕）となっています。この金印を奴国の王が後漢の皇帝から授かった政治的な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 富山公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 中国の皇帝から地位を認められることで、自らの権威を高めて周辺の勢力を抑えようとしたため | 2. 大陸から仏教を公式に導入するための許可を得て、国内の宗教的な統一を図ろうとしたため | 3. 卑弥呼が「親魏倭王」の称号を得るための事前交渉として、大陸との友好関係を築くため | 4. モンゴル民族の侵攻に対抗するため、大陸の軍隊に日本列島までの援軍を要請したため |
|--|--|---|--|

問1 出土した人骨の統計において、縄文時代に比べて弥生時代は武器などによる傷を受けた割合が高いことが分かっています。こうした背景から、当時の人々が敵の侵入を防ぐために、居住域の周囲に深い堀や溝を巡らせた集落を建設しました。この防御的な構造を持つ集落を何と呼びますか。 （2024年 北海道公立入試 類似）

1. 環濠集落 2. 高床倉庫 3. 竪穴住居 4. 前方後円墳

問2 佐賀県に位置する吉野ヶ里遺跡は、集落の周囲に深い濠（ほり）や土塁を巡らせた「環濠集落」の代表例として知られています。このような大規模な防衛施設を持つ集落が弥生時代に造られるようになった社会的な背景として、最も適切な説明はどれか、選びなさい。 （2020年 和歌山公立入試 類似）

1. 本格的な稲作が始まり、土地や水をめぐる集落間の争いが激しくなったため 2. 仏教の伝来にともない、寺院を中心とした聖域を保護する必要が生じたため 3. 狩猟や採集の効率を上げるために、獲物となる動物を追い込む囲いが必要だったため 4. 頻発する大規模な洪水や高潮から、住居や高床倉庫の浸水を防ぐ必要があったため

問3 弥生時代に稲作が広まったことで、土地や水をめぐる争いが起こるようになりました。集落を外敵からの攻撃から守るために、周囲に深い堀を掘り、木の柵を設置した集落を何と呼びますか。 （2024年 沖縄公立入試 類似）

1. 高床倉庫 2. 環濠集落 3. 石舞台古墳 4. 三内丸山遺跡

問4 古代における農具の改良について、木製農具の先に鉄の刃先を取り付けるようになった目的と、その結果として生じた変化について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 （2016年 富山県公立入試 類似）

1. 土を深く耕すことを可能にして農業生産力を高めるため、収穫量が増大した 2. 石包丁の使用を継続しつつ、木製農具の強度を補うことで穂首刈りの効率を上げた 3. すべての農具を鉄のみで製造することで、木材資源の消費を抑え森林を保護した 4. 灌漑用水を確保するために、大規模な土木工事専用の石造りの道具を開発した

問5 紀元1世紀ごろ、日本の小国の王が、中国の皇帝に対して貢ぎ物を送る「朝貢（ちょうこう）」を行い、金印を授けられた主な理由や背景として、最も適切な説明はどれですか。 （2023年 長崎公立入試 類似）

1. 中国の皇帝から王としての地位を認めてもらうことで、国内における支配の正当性を高めるため。 2. 中国の進んだ仏教文化を日本に導入するために、僧侶を派遣する正式な許可を得るため。 3. 大陸で勢力を強めていた高句麗に対抗するため、中国と軍事同盟を結ぶ必要があったため。 4. 日本国内の統一を成し遂げたことを報告し、中国への輸出関税を免除してもらうため。

問6 福岡県の志賀島で発見された金印には、正方形の印面に「漢委奴国王」の五文字が刻まれており、つまみの部分は蛇を模した形状（蛇鈕）となっています。この金印を奴国の王が後漢の皇帝から授かった政治的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 （2023年 富山公立入試 類似）

1. 中国の皇帝から地位を認められることで、自らの権威を高めて周辺の勢力を抑えようとしたため 2. 大陸から仏教を公式に導入するための許可を得て、国内の宗教的な統一を図ろうとしたため 3. 卑弥呼が「親魏倭王」の称号を得るための事前交渉として、大陸との友好関係を築くため 4. モンゴル民族の侵攻に対抗するため、大陸の軍隊に日本列島までの援軍を要請したため

問7 3世紀の中国の歴史書である『魏志倭人伝』には、当時の日本（倭）の様子が記されています。それによると、倭ではもともと男子を王としていましたが、国が乱れて互いに攻め合う状態が数年続きました。この混乱を収めるためにとられた歴史的な経緯として正しいものはどれですか。 （2020年 徳島公立入試 類似）

1. 一人の女性を王として共立し、国をまとめさせた 2. 中国の魏から派遣された総督が直接統治を行った 3. 狗奴国の王が武力によって全ての小国を制圧した 4. 仏教を国教として導入し、人々の信仰によって乱れを鎮めた

問8 弥生時代に現れた環濠集落は、それ以前の縄文時代の集落とは大きく異なる社会背景を持っています。このような形態の集落が全国的に出現した理由として、最も適切な説明はどれですか。 （2021年 愛知公立入試 類似）

1. 稲作による生産力の向上で蓄えが生まれた結果、土地や水をめぐる集団間の争いが激化したため 2. 大陸との交易で得た貴重な青銅器や鉄器を、雨風や火災から物理的に保護する必要が生じたため 3. 大規模な洪水被害から住居を守るために、集落の周囲に巨大な排水路を設ける必要があったため 4. 渡来人から伝わった仏教の寺院を建立するにあたり、聖域と世俗の居住区を明確に区別するため